

掃水小学校 コミュニティ・スクール通信

掃水小学校
学校運営協議会
No.5

今回は、長年続けられてきた図書室整備・読み聞かせボランティアの活動について紹介します。図書室は、2009（平成21）年に松阪市の図書館に指定管理者制度が取り入れられ、株式会社図書館流通センター（本社東京）が管理をするようになりました。2010（平成22）年から学校図書室も管理が委託され、司書が定期的に派遣されています。

一方、読み聞かせグループの「なんじゃもんじゃ」は、15、6年前に2人からスタートし、現在5人の方が読み聞かせを行っています。

学校司書は、原則月2回第1火曜日・第3火曜日に来校し図書室の整備を行っています。具体的には、子どもたちが図書室に行こうと思えるような雰囲気づくり、折々に子どもたちに読んで欲しい本の選択や並び替え、本棚の整備、傷んだ本の修理、そして読み聞かせ等々です。

「なんじゃもんじゃ」の活動は、司書が来校する第1・第3火曜日の図書室整備の応援と、第1水曜日・第3水曜日の1年生・2年生への読み聞かせです。読み聞かせは交代で、第1限目の授業開始前約10分間に行います。

その他に掃水幼稚園から依頼されて、園児に読み聞かせすることもあります。

図書室整備



図書室へのお誘い（ようこそ図書室へ）の飾りつけ、室内の雰囲気づくり、読んで欲しい本を陳列したり、棚を掃除しながら本の整頓陳列など、司書の方と一緒にいきます。また、昼休み時には、読み聞かせも行っています。

本の修理



傷んだ本の修理は意外にも多いのです。たくさんの子供たちが読むのですから、特に人気のある本は早く傷んでしまいます。しかし、簡単に買い替えるたり廃棄することはできないようです。

そこで重要になってくるのは、本の修理ボランティアです。現在、掬水小学校には修理ボランティアの方は、残念ながらいません。本の修理は、司書と他の校区から応援に来ていただいているボランティアの方(1名)にお願いしています。



読み聞かせ



読み聞かせの絵本は、各メンバーがそれぞれ選択します。概ね市立図書館で借りてきます。読まれる絵本は、初めて聞く子、親の読み聞かせで知ってる子いろいろですが、読み聞かせが始まるとすぐに話に引き込まれていきます。子供たちの反応を見ながら読み進めていくからでしょうね。子どもたちは、絵本から何を感じ取っているのでしょうか。

近年、子どもたちの国語力の低下が言われています。何が原因なのでしょう。国語力はすべての教科、すべての学習や知的活動に役立つとても重要な力といわれています。絵本の読み聞かせは、国語力を高める第一歩です。図書室は、子どもたちの知りたい気持ちを応援する場所です。時々、司書の方やなんじゃもんじゃのメンバーに「〇〇の本ないですか」と聞いてくる子がいます。これって大変大事なことです。こんな子がもっと増えて欲しいですね。

本に関して、相談相手になれる司書の方の、月2回の来校は十分と言えるのかな・・・？

「図書室整備」「読み聞かせ」のボランティアを募集しています。

読み聞かせのグループ名は「なんじゃもんじゃ」です。

☎0598-28-2230 掬水小学校

掃水小学校 コミュニティ・スクール通信

掃水小学校
学校運営協議会
No.6

夏休み後にコロナウイルスが再度活発（第7波）となり、ボランティア活動9月・10月は“様子見”で、11月からスタートすることができました。

1年生

≪11月7日：さつまいも掘り≫ ボランティア（6人）



芋蔓の処理作業するボランティアのみなさん



芋蔓の長さ、こ～んなに長いんだよ～



スコップでお手伝い



さつまいも沢山付いてる！



大量にとれた、凄い！ まだあるよ!!

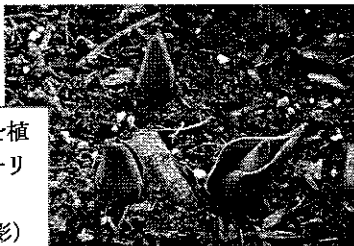
≪11月14日：チューリップ球根植え≫ ボランティア（6人）



ボランティアの皆さんと一緒にプランターに土入れです



プランターに3個の球根を植えました。そして、チューリップの芽が3つ出ました
(2月4日撮影)



3年生

≪11月28日：石うすできな粉作り≫ ボランティア（4人）



ブルーシートを自分たちで敷いて準備です



煎り大豆を石うすに乗せて準備OK



石うすは重い。共同作業でヨイショ!!

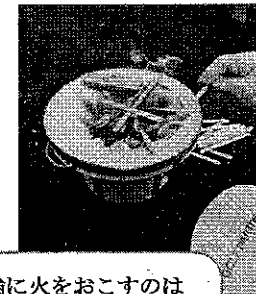


石うす調子悪いので、石を手で回して頑張ってます

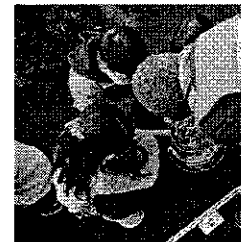
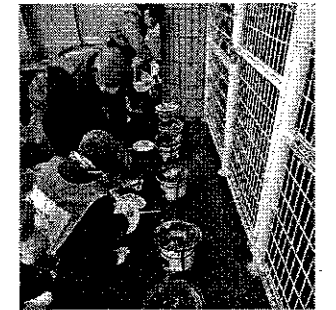


できたて“きな粉”は、いい匂い。食べた～い!!

≪1月16日：七輪であられ煎り≫ ボランティア（5人）



七輪に火をおこすのは結構大変です。木炭がおき火になるまで、待ちます

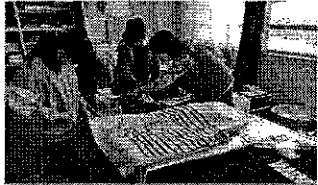


さア！ 数班に分かれてアられ煎り。焦がさないように良く振って！



5年生

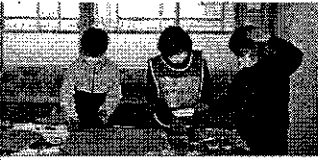
《11月17日～4回：ミシンでエプロン作り》 ボランティア（延べ27人）



図柄に合わせて切取ります。



縫代を取ってアイロンをかけます。



縫代を仮縫いします。
縫い針に糸を通してね。



ここをゆっくり縫って。



エプロンにポケット付けるよ

《12月7日：臼と杵で餅つき体験》 ボランティア（11人）



柳田地区のボランティアの方に借りた、餅つき機や蒸籠を子供たちが運び込み、事前にもち米も水に浸して準備完了



5年生の餅つき、最初はおっかなびっくりでも、すぐに慣れてパワーが出てきますね。幼稚園の年長園児も1回ずつきました



餅つき機でついた餅を、ボランティアがちぎり、きな粉餅一個、あんこ餅一個を作って試食しました。美味しかったで～す口



1～3年生

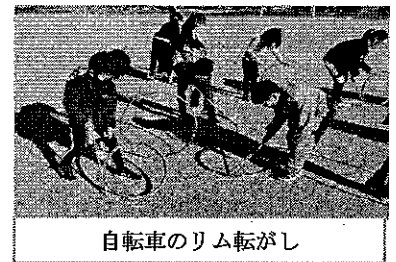
《12月12日：昔の遊び》 ボランティア（40人）



投げごま



竹ぼっくり



自転車のリム転がし



お手玉



竹馬

昔の遊びは3年ぶりに行われました。写真掲載の他に「紙飛行機」「けん玉」「めんこ」「ゴム飛び」「ビュンビュンごまとこま作り」の10種。一挙に40名のボランティアの皆さんが快く引き受けて頂き、無事終わることができました

掃水小学校コミュニティ・スクール（CS活動）は令和2年度から始まりました。CS活動が始まった令和2年度はコロナのまっただ中、この3年間はコロナに振り回されました。3年目の令和4年度は予定した活動17種類が、コロナを気にしながらも全部実施する事が出来ました。これは、約100人のボランティア登録者で延べ250人にご協力して頂いた成果です。また、以前から行われてきた交通安全ボランティア（13人）、読み聞かせグループなんじゃもんじゃ（5人）の読み聞かせと図書室整備ボランティア。そして、不審者情報による緊急招集時に住民自治協議会、青パト、自治会の皆様すぐにご協力して頂いたことなど、地域の皆様が積極的にボランティア参加して頂いた事に心から感謝申し上げます。掃水校区には、このような素晴らしい財産が存在していると思っています。CS活動は、『学校・保護者・地域住民の3者が連帯して子供たちを育む』という仕組みです。掃水校区の財産を十分に活用するには、保護者の積極的参加、学校の明確な目標と地域への参画は欠かすことはできません。これからも、皆さんの積極的な参加をお願い申し上げます。

令和5年度
ていすい 学校応援ボランティア募集
 子供たちの“知りたい”に寄り添ってみませんか
 ☎0598-28-2230 掃水小学校